

手賀沼流域

協働調査結果(令和2年度)

湧水

手賀沼流域の各湧水地点で、令和2年度に実施した春季・冬季の湧出量とバックテストによる硝酸性窒素濃度調査結果の平均値をまとめました。

※1 (全16地点、No. 10は欠番)

※2 バックテスト®は、(株)共立理化学研究所の登録商標です。

【参加団体】

我孫子市環境レンジャー、印西市環境推進市民会議、大津川をきれいにする会、鎌ヶ谷・大津川を清流にする会、亀成川を愛する会、白井環境ネットワークの会、白井の自然を考える会

※五十音順

柏市、我孫子市、印西市、鎌ヶ谷市、白井市、千葉県(事務局:環境生活部水質保全課)

「硝酸性窒素」とは…

硝酸性窒素は、水中では硝酸イオンとして存在していません。湧水の硝酸性窒素濃度が高い場合には、周辺の土壌等から、硝酸イオンが混入していると考えられます。硝酸イオンの負荷源としては、家畜のふん尿や生活排水に含まれるアンモニウムが酸化されたものや、農地の肥料等が考えられます。

地下水の環境基準(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素)は10mg/L以下とされており、これを超えると好ましくありません。



No.1 寺谷ツ



No.2 名戸ヶ谷ヒオート



No.3 塚崎



No.6 佐津間山王台



No.7 佐津間山ノ下



No.13 名内字屋敷附



No.16 名内字入谷



No.12 名内字下戸谷



No.15 平塚字樓台



No.11 大森下ノ辺田



No.9 大森呑内



No.17 古新田川防災調整池



No.14 中宇西山

凡例	
湧出量(L/min)	硝酸性窒素(mg/L)
○ 1.0 未満	○ 0.00以上~1.15未満
○ 1.0以上~5.0未満	○ 1.15以上~2.30未満
○ 5.0以上~10.0未満	○ 2.30以上~4.60未満
○ 10.0以上	○ 4.60以上~7.00未満
□ 湧出量測定不能地点	● 7.00以上
■ 欠測地点	■ 欠測地点
--- 手賀沼流域界	--- 手賀沼流域水系
--- 下水道整備地域 (~H26.3)	--- 市町村界
	■ 水田

もっと知りたい人は…

手賀沼水環境保全協議会

<http://www.tesuikyo.jp/>

作成・発行:手賀沼水環境保全協議会(2021年6月)